2024年度事業報告

1. 事業の概要

(1) 刑事司法制度に関する調査及び研究、研究会、講演会、シンポジウムの開催、セミナー、研修等の実施並びに出版その他の情報提供

1) 「ひとつとじゃないよ！人質司法」プロジェクトの継続（HRW と連携）

①世界えん罪の日に人質司法に関する新聞広告掲載（10月2日）

・中日新聞東海本社版に袴田事件を取り上げた人質司法の記事を掲載し、袴田再審事件の控訴阻止の世論への働きかけ

②「袴田事件と『人質司法』」記者会見（HRW と共同）

日時：10月7日

場所：東京司法記者クラブ

内容：袴田事件を主題に人質司法の問題点と法改正の必要性を発信

2) 関連する研究会、講演会、シンポジウムの開催

①「人質司法サバイバー国会」（HRW と共催）

日時：2025年3月4日（火）12：00～13：30

場所：参議院議員会館

出席：約220名

内容：基調スピーチ、袴田事件から現在まで、日本経済への人質司法の影響他

②今西事件シンポジウム

A：「公正な裁判の実現に向けて」

日時：2024年8月28日（水）14：00～17：00

場所：キャンパスプラザ京都

出席：約80名

内容：今西事件の概要、パネルディスカッション、今西からのメッセージ他

B：「今西さんが経験してきたこと、私たちが取組んできたこと」

日時：2024年11月7日（木）18：00～20：00

場所：APホール

出席：約130名

内容：事件の概要、対談、支援者、弁護士、今西さんからのメッセージ

C：「逆転無罪判決を総括する」

日時：2025年2月28日（金）18：00～20：00

場所：リファレンス大阪

出席：会場約100名、オンライン約50名

内容：無罪判決の位置づけ、医学的検証、振り返り

③連続セミナー2024「日韓台の刑事司法」比較して見えてくるもの

A：再審制度の現状

日時：2024年6月22日（土）10：00～12：00

場所：WEB配信

B：法科学と鑑定制度

日時：2024年7月6日（土）10：00～12：00

場所：WEB配信

C：捜査のあり方

日時：2024年8月3日（土）10：00～12：00

場所：WEB配信

*各回約80名の参加者

④主要支援事件についての活動状況・課題の検証（全体会議）

日時：2024年12月1日（日）12：30～17：00

場所：龍谷大学大阪キャンパス

出席：IPJメンバー、学生ボランティア中心に約50名

内容：神戸質店事件、クリス事件、今西事件、天赦日事件についての報告・
質疑・討議

⑤人質司法と先端弁護（共催）

日時：2024年9月6日（金）18：00～20：00

場所：大阪弁護士会

内容：成果事例報告、人質司法に関するパネルディスカッション

⑥大阪人権フェスタ（活動紹介ブース出展）

日時：2025年3月1日（土）10：00～17：00

場所：大阪弁護士会

内容：活動紹介パネル展示等

⑦国際セミナー（共催）

日時：2024年8月9日（金）18：00～20：00

場所：ビジョンセンター東京八重洲（Web 併用）

内容：SBS/AHT 事件における誤診とえん罪

⑧市民集会「今こそ変えよう！再審法～カウントダウン袴田判決」

日時：2024年9月19日（木）17：00～19：00

場所：日比谷公園大音楽堂

*IPJ 学生ボランティアが参加

3) 司法制度改正に向けた提案活動（ロビイング活動の継続）（HRW と連携）

①ロビイング活動の継続

人質司法解消に向けた法律改正を目指して、賛同する人質司法サバイバーを巻き込み、国会議員、司法当局、行政、ビジネス界に対し幅広く行動を呼びかけた。

②要綱発表

2023 年度に作成した「人質司法要綱案」をロビイング活動やシンポジウム等のイベントで活用し、いかなる法改正が必要なのかについて、IPJ の立場から具体的に明らかにした。

(2) 科学的見地から支援可能な冤罪事件についての調査、相談及び支援

1) 既支援決定事件についての活動

①25 海遊館事件

- ・再審請求の目的をつけるために支援弁護士の増員を検討
- ・科学的証拠による雪冤可能性を再度見極める

②304 神戸質店事件

- ・再審請求に向けて弁護団に合流し活動を継続
- ・2025 年 6 月に再審請求予定

③328 天赦日事件

- ・10 月 17 日 支援決定
- ・10 月 29 日 支援弁護士指名委員会を開催し支援弁護士を選定
- ・12 月 4 日 支援決定通知

④434 今西事件

- ・ 7月26日 保釈
- ・ 11月28日 控訴審無罪判決
- ・ 12月12日 検察側上告
- ・ 今後、上告審にむけて対応を行う

⑤459 クリス事件

- ・ 7月9日 第1審判決（懲役8年）
- ・ 控訴申立、控訴趣意書提出、勾留取消請求（⇒却下）
- ・ DNA鑑定試料及び本人の位置情報の分析に関する知見に基づき、無罪立証を目指す

2) 新規相談事件の審査活動

①相談件数：94件

②関東1班、関西5班集体で、支援可能事件を審査

(3) その他の事業活動

1) 海外のイノセンス団体との連携

①JimMcCloskey氏来日に伴うシンポジウム（共催）

日時：1月17日（金）18：00～20：00

場所：大阪弁護士会館

出席：約50名

内容：「えん罪救済のこれから」

②IPJメンバーとの意見交換会

日時：1月20日（月）14：30～17：00

場所：龍谷大学深草キャンパス

内容：アメリカでの支援活動、寄付募集活動などの傾聴と意見交換